

# ICP・ICP/MS消耗品

キャンペーン  
特別価格 実施中！  
※お気軽にお問い合わせ下さい



Glass Expansion社は、世界最大級のICP、ICP/MSの消耗品製造メーカーです。様々なアイテムを低価格でご提供しております。ICP、ICP/MS各メーカーに純正として製品を供給しています。また、純正品では対応が出来ない便利なアイテムも取扱を行っています。

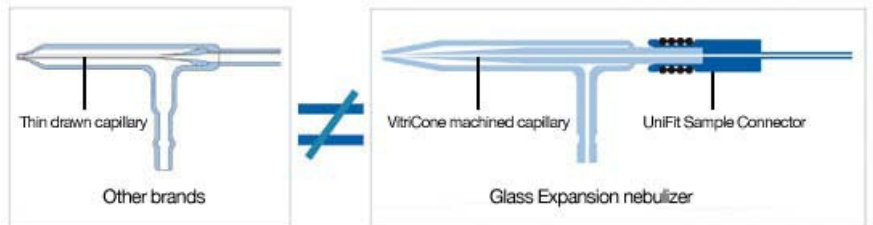
トーチ、ネブライザー、コーン、RFコイル、ポンプチューブ、バルブシステムほか  
※Ptコーンの再研磨も承ります。（最大4回。弊社以外からの購入品でも承ります。）

## 【対応メーカー】

Agilent (HP・Varian)、Shimadzu、Hitachi、GBC Scientific、Spectro(Ametek)  
Thermo(ARL)、Perkin Elmer、Jobin Yvon(Horiba)、Thermo(Finnigan)、Leeman(Teledyne)

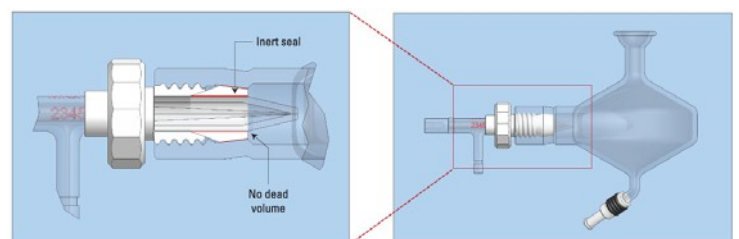
## All ICP Nebulizer are NOT created equal

- 機械加工によりキャピラリー内径が均一で詰まりを起こしにくい。
- キャピラリー部分が強固なブロック形状のため、共振を起こさず高い精度を保つことが可能。
- 工業的な精度管理の下で生産されているため、製品間のバラツキが無く、製品交換時にも再調整不要。
- 高塩濃度、微量、スラリーや懸濁液および HF 酸サンプルなどにも対応する豊富なバリエーション。



## The Secrets of the Glass Expansion Spray Chamber

- 高感度で精度にもすぐれたサイクロン構造
- 耐薬品性に優れた Teflon 製の Helix ネブライザーアダプター
- デッドボリュームを最低限に抑え、サンプルメモリーを低減することで洗浄時間を短縮し、装置のスループットを高める内部デザイン
- ネブライザーの位置決めが不要なストップ機構
- スムーズなネブライザーの取り付け、取り外し
- O リングの交換が不要
- ドレインの切れを高めるチャンバー内部表面の精密特殊加工
- UniFit ワンタッチドレインコネクター



## IsoMist 温度制御スプレーチャンバー

### ICP/ICP-MS 用高性能チャンバーユニット

#### ■ペルティエ素子による温度制御

チャンバーの温度は強力なペルティエ素子により電子制御されています。チャンバー温度は-25℃から 80℃の範囲で、1℃刻みでご設定いただけます。そのため、あらゆるアプリケーションに最適な温度制御が可能で、しかも室温から-5℃への冷却時間はわずか 15 分!

#### ■多様な PC 接続とご使用方法

PC を通じて温度設定が可能。Bluetooth ワイヤレス通信もしくは USB ケーブルでの接続をご選択いただけます。

#### ■ICP-MS での酸化物による干渉を制御

サンプルを低温で導入することで、干渉を抑え検出下限を向上させることが可能です。(図 1 参照)

#### ■揮発性の有機溶媒サンプルに

チャンバー温度を-10℃まで制御できるため、揮発性の高い有機溶媒サンプルでもプラズマへの負荷を抑えて導入することが可能です。

(図 2 参照 -10℃で導入されたナフサでのデータ)

#### ■温度制御による測定精度の向上

チャンバーを一定温度に保つことにより、測定精度は著しく向上します。(図 3 参照 21℃に温度制御された状態と室温状態との 3 時間測定結果の比較です。)

#### ■高温での測定による感度の向上

チャンバー温度を高く設定することで、より高い感度を得ることが可能です。特に限られた量の微量サンプル測定で有効です。

#### ■サイクロンスプレーチャンバー搭載

#### ■設置が容易なコンパクト設計

コンパクトで耐薬品性にも優れた PP 製ケースに収められています。本ユニットは冷却水等の外部からの冷媒を必要としないため、ラボでの設置が容易です。

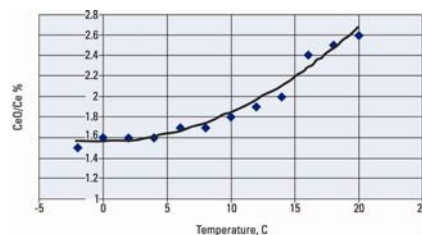


図1. チャンバー温度によるICP-MSでの酸化物比 (データ提供: Mr. D. Jones, ALS Chemex)

	Conc, ug/L	Conc, ug/L
Cd	57	55
Cr	31	32
Cu	35	33
Fe	24	23
Mn	11	12
Ni	589	517
Pb	451	424
Sn	216	213
Ti	22	22
V	107	104

図2. -10℃で導入されたナフサでの再現性 (測定間隔90分)

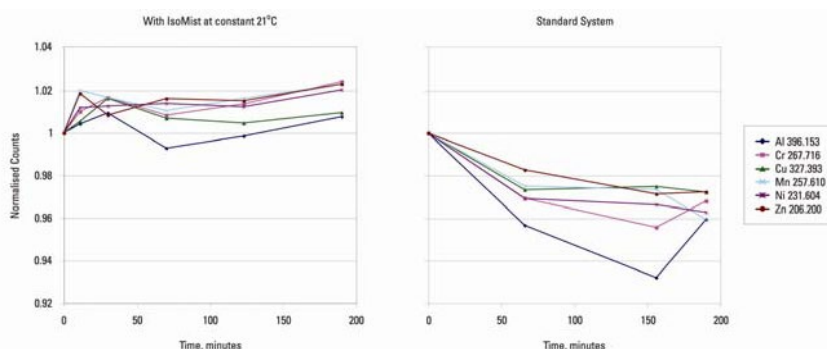


図3. 温度制御によるデータ安定性比較

Advanced Technology supplier

**CHUBUSCIENCE**

中部科学機器株式会社

本社: TEL:052-622-2111 FAX:052-622-8330

東京営業所: TEL:03-5367-8611 FAX:03-5367-8613

大阪営業所: TEL:06-6192-8511 FAX:06-6192-8513

埼玉営業所: TEL:048-876-8860 FAX:048-876-8861

<http://www.chubu-science.co.jp>



認証番号ES-223

\*2020年10月現在の内容です。

○価格に消費税は含まれておりません。

○本チラシの商品写真は実物と若干異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

○商品の仕様、性能、および価格は予告なしに変更する場合がございますのでご了承ください。